



PRESS RELEASE

Osaka Convention & Tourism Bureau

公益財団法人 大阪観光局
大阪市中央区南船場 4-4-21
TODA BUILDING 心齋橋 5 階
TEL (06)6282-5900 (代表)

2026 年 6 月 24 日
公益財団法人大阪観光局

瀬戸内における船舶航路と水都大阪の連携の取組について

～瀬戸内と水都大阪が織りなす新たな船旅～

「guntû(ガンツウ)」大阪特別航路「海がつないだ記憶 3 日間」



大阪港へ向かうガンツウ

公益財団法人大阪観光局(理事長:溝畑 宏)は、瀬戸内海エリアと大阪をつなぐ広域観光の取り組みを進めています。

その一環として、ツネイシ ランド&シー株式会社(代表取締役社長:梅田幸治)が運航する客船「guntû(ガンツウ)」による大阪特別航路(8 月 21 日出航)において、大阪府域における観光コンテンツの企画や食の魅力発信などで、本航路に協力しています。

瀬戸内海は古くより、人や物資、文化が行き交う「海の道」として発展してきました。また大阪は、水運を背景に都市として発展してきた「水都」として知られています。瀬戸内と大阪は、こうした海との関わりの中で多様な文化を育んできました。

このような背景を踏まえ、現在、大阪ベイエリアと瀬戸内海を結ぶ新たな人の流れや旅のかたちの創出に向けた取り組みが進められています。

その取り組みのひとつとして、本年も「guntû(ガンツウ)」による大阪特別航路が実現しました。

■ 海がつかないだ記憶を辿る 3 日間の船旅

「せとうちの海に浮かぶ、ちいさな宿」をコンセプトとする客船ガンツウは、全 17 室の上質な空間で瀬戸内の文化や風景をゆったりと味わう船旅を提供しています。

2025 年には大阪港発着の特別航路が初めて実施され、瀬戸内を巡る船旅で培われてきた魅力を背景に、大阪の都市文化に触れる新たな試みとして展開されました。本航路は第 2 回目の運航を迎え、継続的な取り組みへと発展しています。

堺や泉州地域などを巡る旅路では、大阪における商業や産業、祭礼文化を体感するとともに、それらが海を介して周辺地域とどのように関わりながら形成されてきたかにも触れることができます。

また、船内では瀬戸内の旬の食材に加え、航路テーマに合わせた特別な体験が提供され、移動そのものを愉しむ船旅となっています。



【コース名】

令和 8 年 大阪特別航路

海がつかないだ記憶 3 日間

【出発日】8 月 21 日(金)

【下船日】8 月 23 日(日)

【料金】900,000 円 ~ 1,400,000 円

※1 名様旅行代金(2 名 1 室利用時)

【コース詳細・料金・ご予約はこちらから】

<https://guntu.jp/routes/gjal39/>

今後の展望

瀬戸内地域との連携をさらに深め、クルーズを活用した観光の取り組みを進めていきます。

具体的には、大阪発着による広域周遊の可能性を探るとともに、バイエリアにおける観光コンテンツの充実や魅力発信の強化を通じて、国内外からの来訪者の多様なニーズに対応していきます。

また、「guntû」による大阪特別航路についても、こうした連携の中で継続的に実施される取り組みのひとつとして位置付けています。今後の定着に向け、関係事業者と連携しながら発展を目指します。

大阪観光局は、海と都市の関係性を活かした魅力づくりを通じて、大阪と瀬戸内をはじめとする周辺地域との交流の拡大を図ってまいります。

【本リリースに関するお問い合わせ】

公益財団法人 大阪観光局 観光事業部 中村(仁)・塩見

Tel: 06-6282-5910 Mail: tourism@octb.jp

【guntû(ガンツウ)コースに関するお問い合わせ】

ガンツウデスク TEL:0120-489-321

営業時間:月~土 午前 10 時~午後 6 時(日曜・祝日定休)